

Daxtra Capture について

<概要編>

Daxtra Technologies Japan 合同会社



1. Daxtra Capture(DC)とは

「履歴書の解析からデータの格納までを行う履歴書管理のトータル ソリューション」

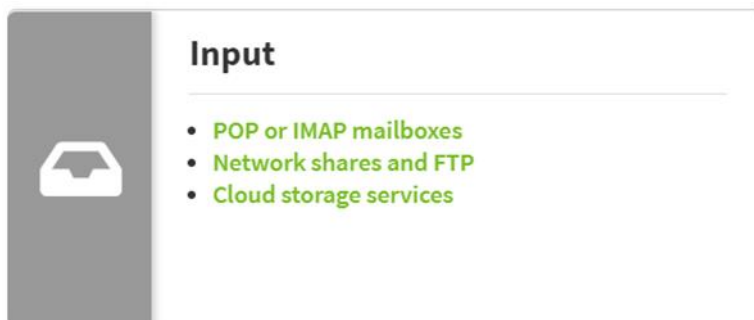
Daxtra Capture は、世界で唯一日本語対応ができている履歴情報解析エンジンである Daxtra Parser を内蔵しており、履歴書の解析からデータの格納まで、一連のプロセスを自動化させて、**履歴書管理の効率をあげた** Solution となります。また重複データや既登録者の更新情報も自動的に検出できますので、重複入力などの無駄な時間をなくす上に、校閲や再入力の面倒も省くことができます。



DC は①～⑥までの機能を持ったサービスになります。

① 履歴書の取得

DC は以下の方法で履歴ファイルを受領することができます。



(メールや FTP などは導入前に接続作業が必要になります)

具体的な利用イメージですが、

- (1) コンサルタントが直接求職者からメールで履歴ファイルを受領する場合には、そのファイルを転送するメールボックスをご用意いただければ DC はそのメールボックスを常にモニターし、新

規でメールが来れば解析します。

- (2) 解析対象となるのは、メール本文とメールに添付されているファイルです。 メール本文は無視する設定も可能です。
- (3) 転職サイト経由で応募者があった場合には、転職サイトから応募を伝えるメールを受け取り、DC が直接そのサイトに行き、応募者の履歴情報を取り込む設定も可能です。
- (4) メールボックス以外だと、Web サイトや FTP、あるいは外部クラウドストレージとの連携も可能です。

② 内容解析 (Parsing)

受けとったファイルを Parsing エンジンで解析し、必要な情報を自動で抽出します。 抽出する内容は「個人情報」「学歴」「就労履歴」「資格・役職・スキル」の 4 項目で合計 150 以上の項目を取得いたします。

③ 内容チェック

解析した結果、貴社データベース登録に必要な必須項目のチェックなどを行います。

これは個社ごとのルールに基づいてハンドリングすることが可能です。 デフォルトでの内容過不足チェックの対象は、氏名、電話番号、email の 3 つです。

具体的には、例えば氏名はあるが連絡先はいずれも無い場合でも貴社データベースに書きこむのか？ などの制御を行います。

④ 重複確認

解析を行った結果、その求職者が貴社データベースにすでに存在するかどうかの重複チェックを行います。 これも個社ごとのルール設定が行なえます。

具体的には以下のようないくつかのパターンが想定されます。

- (1) 同姓同名がいるが、連絡先が量とも違う場合はどうするのか？
- (2) 同姓同名がいるが、新規で受け取った履歴ファイルには連絡先が無い場合はどうするのか？
- (3) 同姓同名がいるが、連絡先の一つが異なる場合はどうするのか？

Category	Number	Additional Actions	Recommended Action
Successfully Loaded			Flush
Successfully Updated	4		Flush
Missing Information	2951	Discard Reprocess	Validate
Possible Updates	55	Discard Reprocess	Validate
Repeat Submissions		Customise	Discard
Filtered		Discard Reprocess	Validate
Junk		Reprocess	Discard
Failed to Load	4	Discard Check Connection	Resubmit
Failed to Process	29	Reprocess	Discard

Toggle Empty Set as Home Spool

このような情報をハンドリングし、管理画面で状況を確認し、制御することができます。



例えば重複が疑わしい場合には DC の画面から既存登録情報と新規候補者の情報を多面的にチェックすることが可能です。

Webservices Id: XC14290

Name

New	Existing
First Name あおい	あおい
Middle Name	
Last Name 山脇	山脇
Suffix	
Nickname	
Title	

Main Address

New	Existing
Line 1	3-2-11-701
Line 2	
Line 3	善福寺
City	杉並区
County	東京都
Postcode	167-0041
Country	Japan

このケースでは既存レコードと同姓同名であることがわかるが、新規ファイルには連絡先情報（電話番号や Email）がないので、同一人物かどうかの判断が難しい。

Webservices Id: XC14290

New	Existing
2009-07 - 2012-03	2011-01 - 2012-03 International Women
2002-05 - 2008-04 金融情報、機関投資	1998-10 - 2009-06 トムソン・コーポ
1998-10 - 2002-05 商号トムソン・ロ	1990-02 - 1994-02 アメリカンエクス
1994-04 - 1998-08	1991-07 - 1991-07 アメリカンエクス
1991-07 - 1994-02 昇格、経理	1988-06 - 1990-01 日本シーディーシ
1990-02 - 1990-02 アメリカンエクス	1988-03 - 1988-03 九州大学医学部耳
1987-11 - 1990-01 金融システム、担当	1982-06 - 1982-06 九州大学
1988-06 - 1988-06 日本シーディーシ	

Copy selected Copy all Up Down Delete Add new

そこで就労履歴を比較すると、ほぼ同じ内容だが、新規できたファイルの方がより詳しいことがわかる。

つまり既登録者が新たに職務経歴書を王府してきたことが分かる。

Webservices Id: XC14290

New	Existing
月次レポート作成	Assistant Treasury
機関投資家	English
注文書作成	Japanese
窓口業務	TOEIC
管理業務	ケンブリッジ大学英語検定
経理	スペイン語
経理	スーパーバイザー
経理業務	会障害準種目普通資格
経理部旅行経理	文部省認定実用英語検定2級
	英語コース

Copy selected Copy all Delete Add new

スキルを確認すると、既存レコードには約 10 のスキルがあるが、新規ファイルには約 50 のスキルがあることがわかる。

職務経歴書の方が記述が深いので、取得できるスキルは多くなる。ただし職務経歴書には通常学歴はないので、就学時に取得した資格などは記載されないことがある

⑤ 内容修正

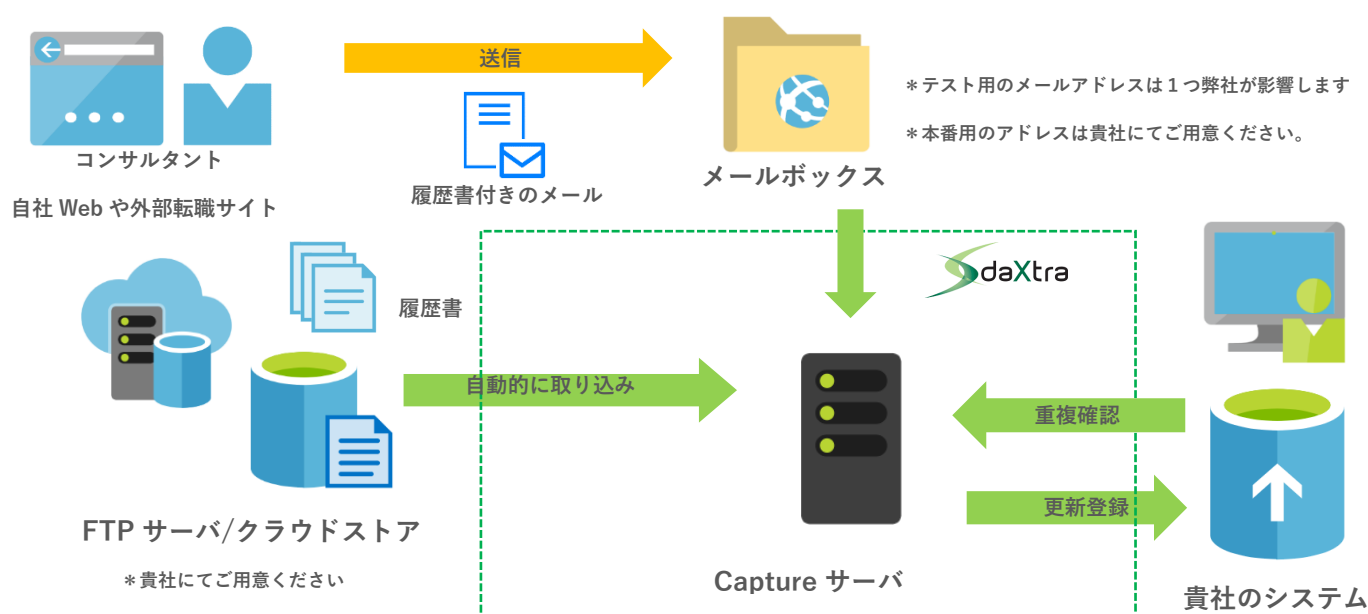
不足情報の追加入力や重複チェックの結果、重複で無い場合の登録指示などを行います。

上記例の通り、内容を確認し、重複を排除しつつ、追加情報だけを取り込むことが可能になります。また加えて、情報源（どこから応募してきた求職者か、など）や担当者のアサインなども情報として追加して、貴社データベースに収納することが可能です。

⑥ 貴社 DB への書き込み

貴社データベースに新規登録もしくは既存レコードの更新を行い、また解析結果やオリジナルの履歴ファイルを貴社システムに送ります。

2. Daxtra Capture の提供形態



DC は Daxtra が運用・管理する AWS のクラウド上でサービスを提供させていただきます。

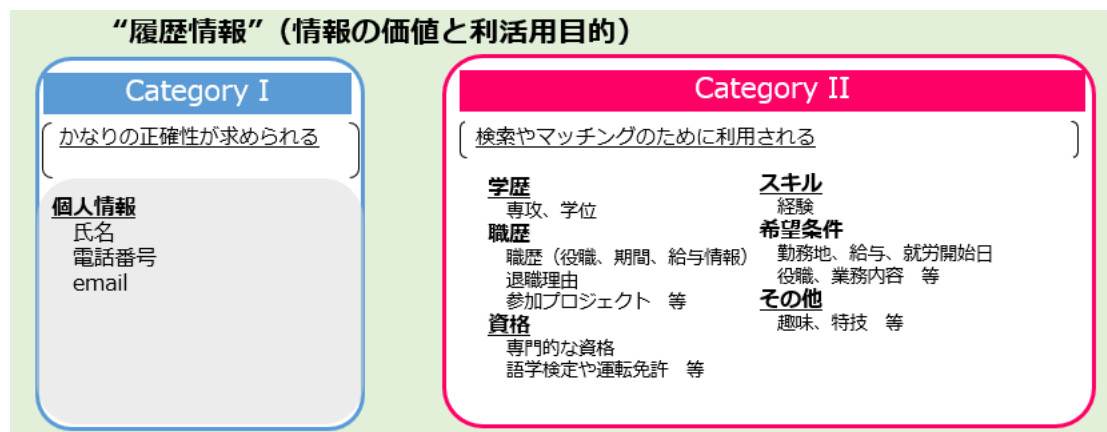
（上記図の緑枠内が Daxtra で提供するサービス範囲となります。）

ご契約後、ファイル取得や貴社 DB への書き込みのための接続作業を行ないます。

- ① DC のサービスは堅牢な AWS を使用しております。
- ② 日本のお客様は日本国内の AWS を利用します。
- ③ データの受け渡しは HTTPS で暗号化されて受け渡しをいたします。
- ④ AWS 上に貴社専用区画を設けて、貴社データを保護しています。
- ⑤ より高度なセキュリティを希望される場合には専用サーバによるサービス提供も承ります。
ただしその場合は AWS 上に貴社専用サーバを設けるための実費は別途発生します。
- ⑥ オンプレによるサービス提供も可能です。
ただしその場合は

- (1) HW や通信に関わる一切は貴社の責任範囲となります。
- (2) Daxtra がメンテナンスをするための口（IP 制限可）をご用意ください。

3. 取得する情報に関する考え方



Daxtra は履歴書から「個人情報」「職歴」「学歴」「プロジェクト歴」「資格・スキル」など 100 以上の項目を取得しますが、個々の情報に関しては、以下のように考えています。

Category I

職業紹介法にも保存が義務付けられている情報であり、かつ登録者とのコミュニケーションのためにも正確な情報が求められるものなので、95%以上の正確性を目指しています。

Category II

より正確であるに越したことは無いが、この情報を取得する目的はあくまでも候補者検索や求人マッチングの際に適正な人材が漏れなく絞り込めているかどうかなので、一字一句正確な取得は目指していません。 どのような経験をしてきたか、その経験の長さ、直近性、文脈判断（ビジネスでお経験か学習経験なのか、など）から情報を抽出します。



4. Daxtra Capture のカスタマイズについて

①マッピング：解析結果の最適化

DC では解析可能な項目は 150 以上ありますが、貴社がそのすべてを必要とはしないはずです。事前に**必須の項目**と**格納場所**を定義しておけば、履歴書から抽出したデータは自動的に貴社システムの候補者データベースの該当フィールドに格納され、不要なデータは取り込みません。この事前の作業を**マッピング**と呼びます。

②スキルのカスタマイズ

Daxtra では多数のスキル用語を標準で用意しておりますが、さらに貴社専用のスキル辞書などを加えることが可能です。

例 1：勤務先に海外の地名とその前後に「赴任」「転勤」「異動」などの特定の文字があった場合には、新たに「**海外経験**」というスキルを付与する。

例 2：勤務先に上場企業があった場合には「**上場企業経験者**」というスキルを付与する。

このような貴社独自のカスタマイズを加えることで、実際に履歴書に記載が無いスキルも付与することが可能になります。

③トラッキング：履歴書の流入経路と案件の担当者を追跡

様々な経路から流入する候補者情報のソースを管理することは非常に重要です。Daxtra Capture には**流入経路**と応募求人の**担当者**を追跡する機能があります。それを**トラッキング**と呼びます。事前に流入経路と担当者のリストを登録することで、履歴書进行处理する際に Daxtra Capture が自動的に判別して、貴社のシステムに経路と担当者情報も登録することが可能になります。

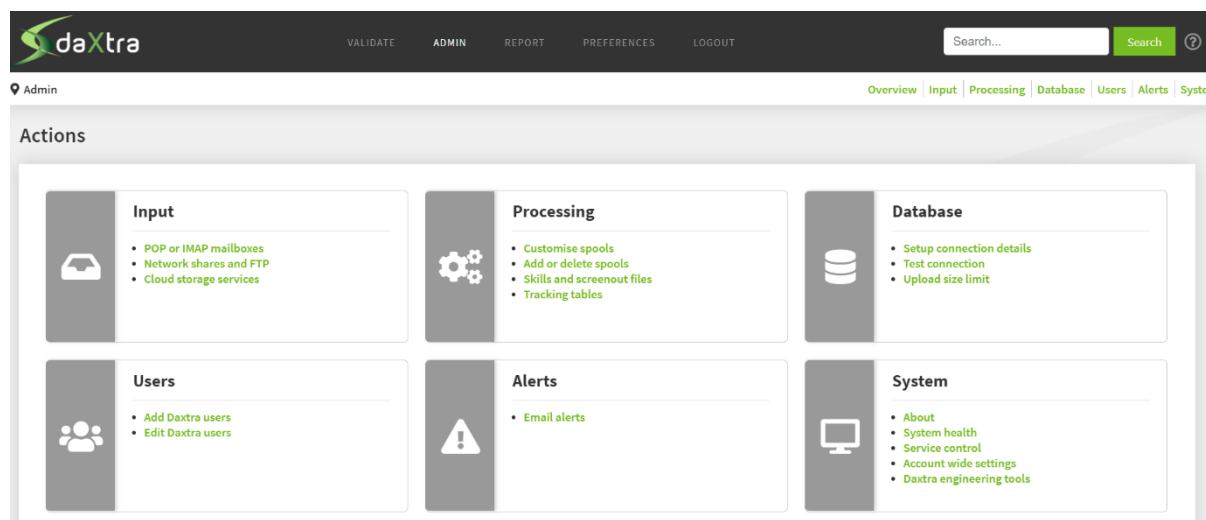
④不足情報の取り扱いルールとスクリーンアウト：不要な履歴書を排除する

取得したドキュメントの中には、履歴書ではないものが混じっていたり、履歴書ではあるが必要な情報が不足していたりすることが少なくありません。履歴書ではないものを排除したり、必須情報が不足していた場合は登録をせずに保留にするのか、といった条件を Daxtra Capture に登録することで、**不適切なデータ**がデータベースに流入することを**防ぐ**ことが可能になります。

また貴社独自のルール設定（年齢や国籍など）を加えることで、より効率を高めることが可能です。



5. 管理機能



Daxtra Capture では貴社システム責任者が管理できる機能があります。

① 履歴書受領方法の設定変更

登録者の履歴書の入手経路は導入前に自動取得できるように設定させていただきます、メールアドレスの変更などの作業は貴社で行うことができます。

② ユーザーの追加登録は変更

ユーザーを新規で追加したり、登録内容を変更（退職に伴うユーザーの入れ替え）などが行えます。

③ 処理方法の変更やスキルの追加

スプールの追加や削除、変更などができます。

また貴社独自のスキルを追加することも可能です。

ただしこれらはシステムに大きな影響を及ぼしますので、必ず事前に弊社にご相談ください。

新たにスキルを追加登録した場合は、登録後の履歴書解析からは適用されますが、過去に解析したものには反映されませんので、その点ご注意ください。

④ Capture からの通知メールの設定変更

例えば新規登録があった、などの各イベントごとに通知メールを Capture から送ることができるのですが、この送信内容や送信先を変更することができます。

⑤ 貴社データベースとのデータ連携管理

Capture が取得し、解析した情報を格納する先となる貴社データベースとの連携設定を行ったり、テストすることができます。例えば資源管理上、データベースに格納するファイルのサイズを制限することができます。

ただしこれはシステムの根幹に影響しますので、必ず事前に弊社にご相談ください。



貴社が独自で設定変更を行ったことで、データが消滅するなどの障害に関して弊社の責任範囲外となります。

⑥ システム管理機能

貴社のシステムの動作環境（サーバ環境や言語設定など）の内容を確認できます。

ここは主に Daxtra のエンジニアが使用いたしますので、貴社では設定変更などは決して行わないでください。 障害の保証ができなくなります。

6. 導入前の準備

① デモアカウントで **Daxtra Parser** を利用して、解析結果をご評価ください。

* 貴社専用スペースではありませんが、弊社はリクエストを処理するのみで、元データや解析結果は一切保持いたしませんので、外部漏洩の心配はございません。

② Daxtra Capture は 80 以上のシステムとのデータ連携の経験がありますが、基本的には Daxtra は REST API を標準としていますので、貴社のシステムが REST API に対応していることが必要です。API に関する情報は以下を参照ください。

<https://rest-api-doc.daxtra.com/> （日本語の資料をご要望される際はお申し出ください。）

* REST API 以外でも対応は可能ですが、その際には使用したい API の仕様を弊社に開示していただく必要がございます。レコードの作成・読み込み・更新などの API がなければ、Daxtra Capture とのデータ連携ができない場合もございます。

③ Daxtra Capture から貴社システムに対して API を通してレコードの作成・読み込み・更新をいたしますので、その権限を持った貴社システムの **ユーザー・アカウント** を 1 つ弊社にご提供ください。こちらは貴社負担でご用意ください。弊社が Daxtra Capture の設置作業を行なう際に必要となりますので、それまでに、**ご用意**くださいますようお願い致します。

④ 一般的に、テストと本番の 2 つの Daxtra Capture 環境を提供いたします。**環境ごと**に履歴書の取り込み用の **ローダー（ストア・メールボックス）** は最低限 **1 つ** 必須となりますので、開発開始までに、**ご用意**くださいますようお願い致します。スプールが 1 つ増えたら、ローダーも 1 つ追加する必要があります。

* Daxtra は無償で 1 つのメールボックスをテスト時に提供いたしますが、本番用のメールボックスはセキュリティ上、貴社でご用意いただく必要がございます。

⑤ マッピングするには、ご要望の **格納場所**、**API 項目名**、**データタイプ** などが必須な情報なので、要件定義の前に、**整理**しておいていただければ、より設置準備が容易になります。

* 詳細はスコーピングの書類をご確認ください。



7. ご利用料金や契約内容に関して

(月額ランニングコスト)

DC の課金体形は貴社の事業形態によって異なります。 貴社が人材関連サービス会社であれば、コンサルタントの人数（ユーザー数）課金となり、貴社が一般の事業会社人事であれば年間の求人数課金となります。

ユーザー数/求人数による利用料金テーブルがあり、数が多くなれば単価が下がります。

一般的な価格レンジで言えば、

小規模（コンサルタント 10 人未満もしくは求人数年間 50 未満）で 5 万円/月程度、

中規模（コンサルタント 50 人未満もしくは年間求人数 300 未満）15 万円/月程度、

大規模（利用者 1000 人もしくは年間求人数 1000）50 万円/月程度

がおよその月額使用料金の目安となります。

詳細なお見積りは弊社にお問い合わせください。

(2) 導入一時費用

DC は AWS(Amazon Web Service)を利用してサービスが提供されます。

ご契約時に、貴社専用の領域を確保するための費用が 10 万円必要となります。

ただし以降の AWS の利用料金やメンテナンス料金は一切かかりません。

DC は貴社データベースとのデータ連携やカスタマイズが必要となります。

その費用も事前にお見積りさせていただきますが、目安で言えば、基本のデータ連携の作業が 50 万円程度、カスタマイズに関しては貴社ご要望により異なりますが、一般的な外注費用よりもかなり作業単価はお安くなります。

日本での実績ベースだとカスタマイズ費用は平均で 50 万円~100 万円程度となります。

ただしこちらもあくまでも目安なので、必ず弊社にお問い合わせください。

(3) ご契約期間

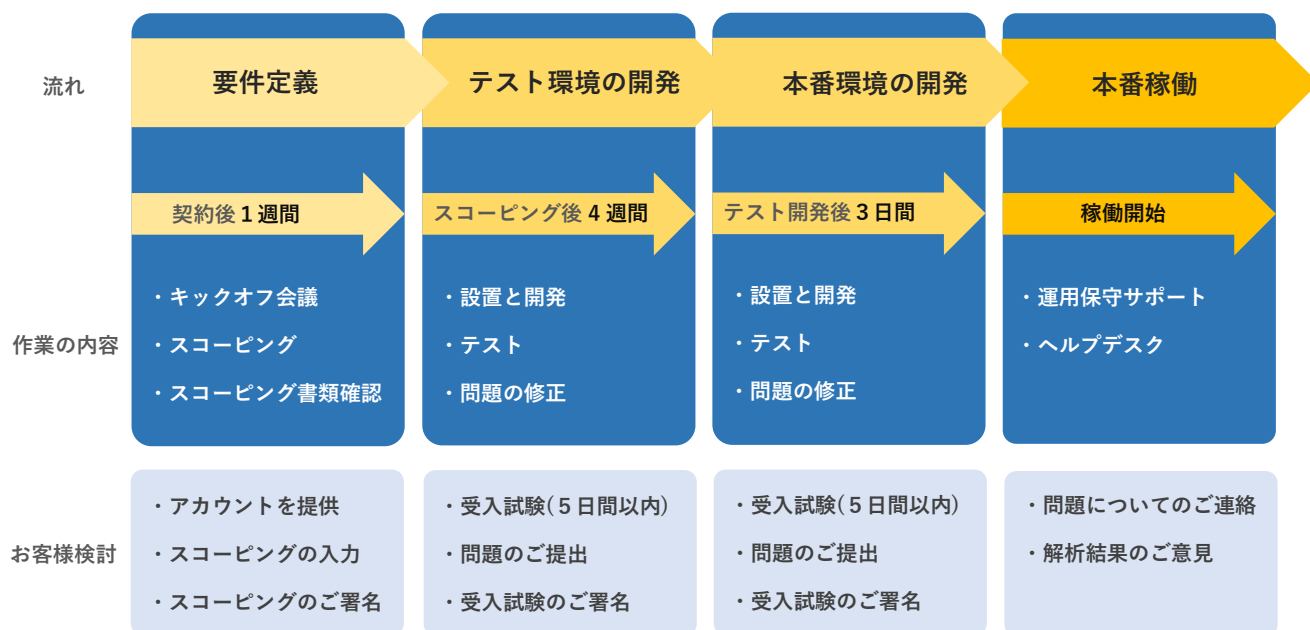
ご契約期間は 24 ヶ月が基本となります。（単価が少し上がりますが 12 ヶ月契約も可能です）

向こう 3 ヶ月のご利用料金の前払いとなり、契約期間内の課金テーブルの変更は随時可能です。

ご契約までには正式なお見積りを提出させていただき、また契約書の文言を確認いただける十分な期間がございます。



8. 導入スケジュール



導入一時費用で合意いただいたデータ連携作業やカスタマイズ作業を行なう工程の目安となります。
 こちらは一般的な予定で、貴社での準備が遅れたり、社内での確認作業が遅れたりするとその分期間は長くなりますので、ご注意ください。

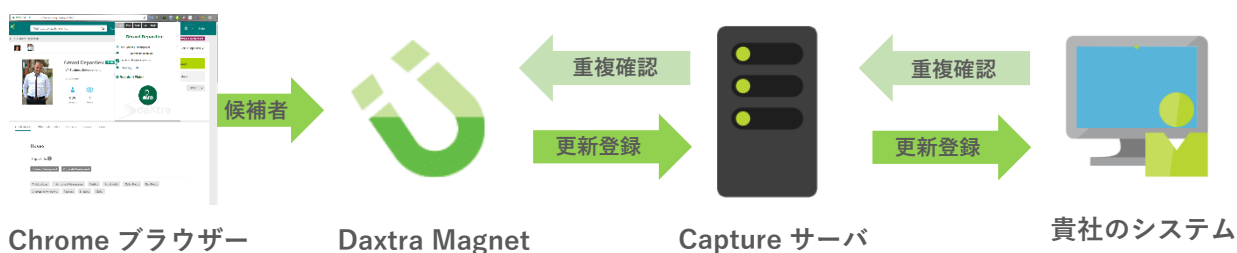
ご契約前には正式な導入予定表を提出させていただきます。



9. より使いやすくするためのオプション

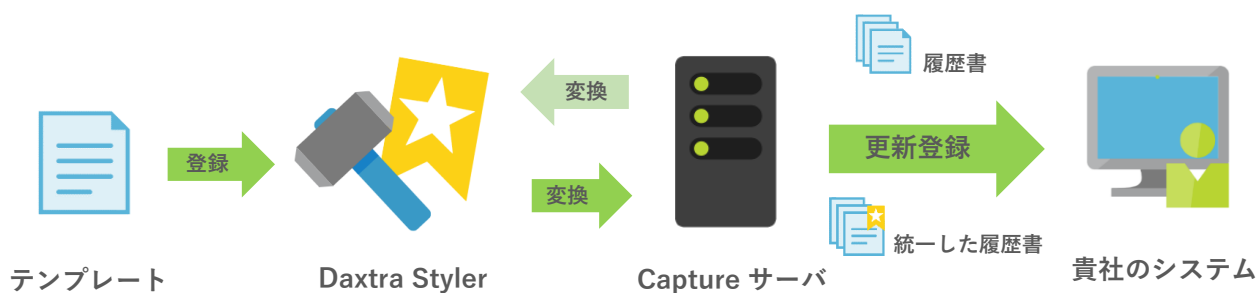
「どこからでも候補者の情報を収集して、簡単にシステム登録が可能なツール」

① **Daxtra Magnet** (有償 Option) は、Chrome ブラウザー、Outlook、Gmail、Microsoft Word、Adobe Reader、PDF ビューアから候補者のデータを抽出して、システムにレコードを作成・更新するツールです。 Daxtra Capture と連携することで、履歴情報を毎回 Capture に送る作業を省き、Web ページやファイルを開いたまま、シングルクリックで直接レコードを作成・更新できます。 求人掲示板、SNS での人材探しが多い場合に効果が発揮されます。



「履歴書のフォーマットを統一して、より洗礼された推薦をサポートします」

② **Daxtra Styler** (有償 Option) は、様々な履歴書を整理して、登録されたフォーマットに変換するツールです。 ご要望によって、履歴書に書かれている候補者の個人情報为非表示化したり、自社のロゴを入れたり、フォーマットの変更などが可能となります。 企業へ候補者を紹介する際に統一した形で推薦することで、より貴社のイメージ向上にもつながります。



Styler の大きな特徴としては

- (1) 画面上でオリジナルの履歴ファイルを見ながら解析結果を表示し、自由に加工/編集することができます。
- (2) 使用するテンプレートを複数登録することができるので、部門や用途に合わせてフォーマットを変えることができます。



10. よくある質問

Q. 一人の候補者が複数 File ある場合（履歴書と職務経歴書など）、解析には問題ありませんか。

A. 最大限 3 つの書類をまとめて解析する機能があります。この場合は、解析したい複数のファイルを 1 つの ZIP・EML ファイルに圧縮して、指定のローダーに送ってください。

Q. 契約をしてすぐに課金開始ですか。

A. ご契約時に契約書内に両社で合意した課金開始（予定）日が記載されます。通常はご契約いただいてから貴社の処理環境を弊社でご用意させていただき、貴社での最終テスト期間なども考慮し、課金開始まで約 2～3 ヶ月程度の期間が必要になります。

課金開始は貴社の実際の利用開始ではなく、利用開始のために必要な弊社作業が完了した段階となります。通常の課金開始は実利用開始と同時もしくは 2 週間前程度になることが多いです。

万が一諸事情で準備が遅延し、貴社利用開始が遅れた場合には課金開始も遅れていきますので、費用発生には無駄はございません。

Q. 解析結果に問題があった場合はどのようにしたらよいですか・

A. 解析に技術的な問題（結果がエラーとなるなど）が生じた場合にはすぐに弊社に連絡をお願いします。弊社で内容を調査し、報告をさせていただきます。また解析結果に関して日本語の抽出等で改善が必要と思われる場合も弊社に連絡をお願いします。

Q. 日本語の精度などには問題はありませんか。

A. 自然言語解析は機械学習をさせることで精度が上がっていきますので、現段階においては 100% の解析結果ではありません。また前述の通り、弊社の情報取得ポリシーですべての情報を 100% の精度で取得することを目的としていません。あくまでも求職者のメインとなる経験などの情報取得をメインで考えています。

ただし弊社では年間に 3～4 回、日本語の抽出精度を向上させたバージョン更新を行っており、これらのバージョン更新はすべてのご利用企業に追加費用無しで提供されますので、精度はアナらず向上していきます。

Q. 個別のスキル登録の方法を教えてください。

A. 貴社で登録したいスキルと該当する用語の一覧表をいただければ弊社にて貴社専用スキル辞書として登録させていただきます。（別途有償：1 スキル登録 110 円～1100 円）

ご要望がある場合には別途ご相談ください。



Q. 毎月の Capture 利用量はどのように確認すれば良いですか。

A. Capture の契約単位は貴社の事業形態によって異なります。

貴社が人材紹介関連企業の場合は人材紹介コンサルタントの人数分のご契約、もしくは貴社が利用しているシステムのユーザー数と合わせていただきます。

貴社が事業会社の場合は年間の求人数の数でのご契約となります。

年間に募集する求人数のおよその数で大丈夫です。この場合は、貴社が何人で使用されても構いません。

いずれの場合でも、結果的に応募者や登録者の解析枚数（Parser の利用量）は気にせず、無制限に利用が可能となります。

1 1. デモアカウントの詳細

顧客名：

ユーザーインタフェース：<https://cvxdemo.daxtra.com/cvx/#demo>

URL：cvxdemo.daxtra.com

アカウント名：

パスワード：

*このデモアカウントは、Parser のテストのみとなります。

*デモアカウントには解析制限（有効期限 30 日、期間中 200 枚上限）がございます。

1 2. お問い合わせ先

所在地： 150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-12-2 CrossOffice 8F

電話： 03-6868-8734

URL：<https://www.daxtra.co.jp/>

矢野 広一：k.yano@daxtra.com

:

ご質問がございましたら、遠慮なくご連絡ください。

